

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アジュバンコスメジャパン
 コード番号 4929 URL http://www.adjuvant.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中川 秀男 TEL 078-351-3136
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月30日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年3月21日～平成25年12月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,619	0.7	983	0.8	989	6.7	589	10.0
25年3月期第3四半期	3,594	—	975	—	927	—	535	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 589百万円 (10.0%) 25年3月期第3四半期 535百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	78.47	76.26
25年3月期第3四半期	92.09	88.26

(注) 当社は、平成25年8月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	5,446	4,308	79.1	573.90
25年3月期	5,627	3,869	68.8	515.42

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,308百万円 25年3月期 3,869百万円

(注) 当社は、平成25年8月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	40.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成25年3月期配当40円00銭の内訳につきましては、普通配当35円00銭、記念配当5円00銭となっております。

3. 平成26年3月期配当予想につきましては、株式分割後の配当となっております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年3月21日～平成26年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,594	2.8	999	1.1	994	2.0	564	5.8	75.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）ADJUVANT HONG KONG COMPANY LIMITED、除外 1社（社名）
（注）詳細は、添付資料4頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：有
④ 修正再表示：無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	7,507,200株	25年3月期	7,507,200株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1株	25年3月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	7,507,200株	25年3月期3Q	5,817,490株

- （注）当社は平成25年8月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- （注）この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の回復が見られ、景気は緩やかな回復傾向にあります。一方で、円安進行による原材料価格の上昇や消費税率引上げに伴う消費マインド減退への懸念等、国内景気の下振れ懸念があり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしております。

美容業界におきましても、引き続き新規顧客獲得数の減少、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン※¹経営にとって厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは当期営業方針を「顧客の創造・顧客の固定化」「カウンセリングの徹底」「知識・技術習得の強化」「年間販促計画（キャンペーン）の活用推進」として掲げ、サロンの安定した経営サポートに取り組みました。具体的な施策として、季節に合わせた肌対策の提案を行うとともにサロンのカウンセリングスキル、知識の向上のための臨店講習等を行いました。

なお、A・C・Sサロン※²登録軒数につきましては、当第3四半期末で6,321軒(前期末比408軒増)獲得いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,619百万円（前年同期比0.7%増）となりました。利益面では、営業利益983百万円（前年同期比0.8%増）、経常利益989百万円（前年同期比6.7%増）、四半期純利益589百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

区分別売上高は、売上割戻金を含めて次のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額 金額（百万円）	増減率 （%）
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）		
スキンケア	1,684	46.9	1,777	49.1	92	5.5
ヘアケア	2,081	57.9	2,030	56.1	△51	△2.5
その他	114	3.2	116	3.2	2	1.9
売上割戻金	△286	△8.0	△305	△8.4	△19	6.7
合計	3,594	100.0	3,619	100.0	24	0.7

(注) 売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、区分ごとに配賦せず合計額で表示しております。

当社グループは、単一セグメントであるためセグメント別の記載はしておりませんが、区分別の売上高の概要は以下のとおりであります。

(スキンケア)

スキンケア商品の売上高は、肌の乾燥対策を目的としたケア商品の提案やキャンペーンを実施した結果、保湿に特化した美容液、クリーム等が好調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,777百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(ヘアケア)

ヘアケア商品の売上高は、シャンプー・トリートメントの業務用商品やスタイリング剤が好調に推移したものの、A・C・Sサロン登録後の継続的なフォローが不十分であったこと等から、昨年のヘアケアリニューアル時の特需には届かず、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,030百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

(その他)

MAPシステム^{※注3}におきましては、導入後のサロンフォローや導入見込サロンを対象とした説明会等を引き続き全国各地で行った結果、当第3四半期末における契約件数は198件（前期末比38件増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は116百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

※注1「サロン」

美容室、理容室、エステティックサロンを指します。

※注2「A・C・Sサロン」

初回到100千円以上の仕入を行い、当社グループが指導する商品の案内方法等を定めたA・C・S加盟規約を遵守することを確約したサロンを指します。

※注3「MAPシステム」

サロンの顧客管理、経営分析のために提供しているクラウド型経営サポートシステムを指します。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して180百万円減少し、5,446百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して332百万円減少の3,519百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少740百万円、売掛金の増加271百万円、有価証券の増加96百万円、前払費用の増加85百万円、繰延税金資産の減少32百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して151百万円増加の1,927百万円となりました。主な変動要因は、機械及び装置の増加17百万円、有形固定資産の減価償却による減少23百万円、製造委託会社との関係強化及び余資の運用による投資有価証券の増加174百万円、保険積立金の減少38百万円によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して164百万円減少の751百万円となりました。主な変動要因は、買掛金の増加88百万円、1年内返済予定の長期借入金を繰上返済したことによる減少266百万円、未払金の増加75百万円、未払法人税等の減少85百万円、未払費用の増加25百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して455百万円減少の387百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金を繰上返済したことによる減少486百万円、リース債務の増加13百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して439百万円増加の4,308百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加438百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回発表（平成25年4月18日）の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立したADJUVANT HONG KONG COMPANY LIMITEDを連結の範囲に含めております。なお、同社の決算日は12月31日であります。このため、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に使用した財務諸表は平成25年9月30日現在のものであり、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,887,618	2,146,693
売掛金	389,796	661,500
有価証券	—	96,370
商品及び製品	384,698	381,142
原材料及び貯蔵品	43,467	35,981
その他	153,049	206,502
貸倒引当金	△6,286	△8,463
流動資産合計	3,852,343	3,519,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	722,348	724,825
その他	550,351	579,991
減価償却累計額	△257,894	△281,152
有形固定資産合計	1,014,805	1,023,665
無形固定資産		
投資その他の資産	68,326	62,028
その他	692,138	841,435
貸倒引当金	△79	△79
投資その他の資産合計	692,058	841,355
固定資産合計	1,775,190	1,927,048
資産合計	5,627,533	5,446,775
負債の部		
流動負債		
買掛金	78,385	166,860
1年内返済予定の長期借入金	266,652	—
未払法人税等	272,790	187,231
賞与引当金	71,888	48,053
その他	225,362	348,865
流動負債合計	915,079	751,011
固定負債		
長期借入金	486,646	—
退職給付引当金	30,033	30,898
役員退職慰労引当金	291,000	305,999
資産除去債務	23,640	24,735
その他	11,785	25,779
固定負債合計	843,106	387,412
負債合計	1,758,185	1,138,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,501	657,501
資本剰余金	617,433	617,433
利益剰余金	2,594,329	3,033,312
株主資本合計	3,869,264	4,308,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	104
その他の包括利益累計額合計	83	104
純資産合計	3,869,347	4,308,351
負債純資産合計	5,627,533	5,446,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年12月20日)
売上高	3,594,557	3,619,372
売上原価	1,284,401	1,227,435
売上総利益	2,310,156	2,391,937
販売費及び一般管理費	1,334,337	1,408,550
営業利益	975,819	983,387
営業外収益		
受取利息	142	518
受取配当金	54	113
保険解約返戻金	929	20,232
為替差益	1,814	7,947
雑収入	1,536	4,602
営業外収益合計	4,476	33,414
営業外費用		
支払利息	8,626	2,041
借入金繰上返済費用	—	9,118
株式公開費用	44,496	—
支払手数料	—	14,000
雑損失	81	2,424
営業外費用合計	53,205	27,584
経常利益	927,090	989,217
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	156	737
リース解約損	—	4,221
特別損失合計	158	4,958
税金等調整前四半期純利益	926,932	984,258
法人税、住民税及び事業税	418,070	362,562
法人税等調整額	△26,865	32,569
法人税等合計	391,204	395,131
少数株主損益調整前四半期純利益	535,727	589,126
四半期純利益	535,727	589,126

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	535,727	589,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	21
その他の包括利益合計	12	21
四半期包括利益	535,739	589,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	535,739	589,148
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、アジュバン化粧品の商品企画、研究開発、販売及びこれに附帯するサービス業務を営む単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。